

派遣報告書

令和5年7月18日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 田村 閑美

次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

記

- 1 派遣期間 令和5年7月11日(火) から令和5年7月13日(木) まで
- 2 派遣先
 - (1) 愛知県名古屋市 名古屋市役所
 - (2) 長野県飯田市 飯田市役所
 - (3) 愛知県犬山市 犬山市役所
- 3 視察(調査) 議員名
田村 閑美
- 4 面会者
別紙(名刺写し) のとおり
- 5 派遣目的
 - (1) 愛知県名古屋市 敬老パスについて
 - (2) 長野県飯田市 移住・定住の取組(住みたい田舎ベストランキング総合部門1位に繋がった施策等) について
 - (3) 愛知県犬山市 書かなくていい窓口(ワンストップ窓口) について
- 6 視察の経過及び感想 別紙参照
- 7 添付書類
 - (1) 面会者の名刺
 - (2) 視察先提供資料
 - (3) 写真

要した経費： 合計 69,200 円

視察の経過及び感想

議員有志3名にて本市の課題とする所を学ぶため愛知県、長野県に視察に行かせて頂きました。

まず最初は名古屋市の「敬老パス事業」の取り組みです。

市バス、地下鉄等の乗車に使用できる「敬老パス」(マナカ電子マネー)を交付することにより、高齢者の社会参画を促し福祉増進を図る事を目的とし、市内に住所を有する65歳以上対象でICカード化されていて、市バス、地下鉄の無料区間と新たに名鉄、JR東海、近鉄など償還払い方式による利用対象交通機関の拡大が図られています。住民サービスの一環として高齢者にとって評価の高い政策ですが、反面、多額の財政負担が課題となっている。敬老パス効果として、外出回数増加が見られ、健康効果もみられます。

感想として、敬老パス制度は住民サービスの向上を計り、改善を重ね今に至る取り組みであり、経済効果も500億円超と素晴らしい効果をあげているが、我が倉吉市に当てはめて考えるも、人口ギャップ、環境交通網の大きな違いがあり本市での導入は難しく感じました

しかし、この発想を活かし、本市で取り組めることを福祉の観点、経済的効果向上も見据え、早急に対応していかなければと強く感じました。

次の日は朝から、飯田市役所に出向きました。

飯田市長にもお会いでき、飯田市議長からも冒頭挨拶を頂き、議会事務局長も会議に参加され、飯田市のウェルカムな姿勢を感じながら説明を頂きました。

飯田市は「2023年度第11回住みたい田舎ベストランキング」で人口別総合部門第1位、特に注目したのは若者世代、子育て世代に移住希望者が多いことです。取り組みをみると、短期戦略で明確な移住希望者に住まい、仕事の斡旋等イメージに即したオーダーメイド型の相談支援にて移住に繋げています。

中長期戦略では、地域活動を応援し、地域と繋がりのある「関係人口」を大切に交流を深める中で、移住に繋げる努力をし、特に情報発信の取り組みの中に成果に繋がる要因があると感じました。移住に関心を持った人に直接情報発信を行う「SMOUT」の導入は、自治体による関係人口の創出に大きく貢献しています。

また、市独自に「ゆいだより」を発行し、関係人口として関わった全ての人にメールや郵送で届け、飯田市のファン化を図っています。

感想として、移住スカウトサービス「SMOUT」は本市でも早々に導入し、関係人口を増やしていきたいと感じました。

飯田市の取り組みは情報発信のコンセプトも明確で、ワークショップ体験も地域課題解決をコンセプトに動画等発信の仕方もクリエイティブ、移住促進パンフレットも、とがっており目を引く仕掛けが素晴らしく、市の移住担当者の本気度とプロフェッショナル感を感じました。

今回、移住促進を目指し、伝えきれない内容を抱えて胸いっぱいになっていますが、この

取り組みと感動を本市の執行部にも聞いて頂き、実行に移していきたいと思っています。

視察最後は、愛知県犬山市の「書かなくていい窓口(ワンストップ窓口)」です。

こちらでは、市議会議員さん4名も参加頂き、内容について共に説明を伺いました。

犬山市は以前から、死亡に関して来庁者の負担軽減を図ることを目的に「ワンストップサービス」に取り組んでいました、その後、ワンストップで行う手続きを拡大すると共に、市民サービス革命業務推進計画を作成し、市民サービス向上のための取り組みをさらに推進する一つとして「書かない窓口」のシステムを導入しています。来庁者が住民票の写しや印鑑登録証明書等の交付を受ける際、申請書を手続きで記入することなく受付を済ませることができ、市民から好評を得ると共に行政の効率化にも役立っています。

市役所内の申請書記載台は撤去されており、職員が必要な書類について聞き取りを行い、パソコン入力をします。申請者は内容に誤りがないか確認し、署名するだけで手続き完了です。現在では11課86の手続きで書かなくてよくなり、令和2年度実績では異動届11,664件、証明書交付70,970件の書類記入がなくなっています。

感想として、この導入にあたり最低限の経費で導入を図った犬山市の住民サービス向上は素晴らしく、市内部で情報の共有も図れ、市民へのたらい回しもなくなり、漏れもなくなります。よりよい窓口システムは、本市、倉吉市でも導入を図るべきと感じています。

最後に、この3件の視察にあたり、県外市町の秀でた取り組みを目の前で拝見させて頂き、活かしたいと胸膨らませていますが、この感動を持続させ忘れることのないよう活かしていきたいと思います。

最終日、悪天候により帰宅難民になりかけました。鳥取県中部地区の交通弱者を身をもって体験しましたが、これも取り組まねばならぬ改善です。



視察写真 飯田市役所 議員 田村 閑美



視察写真 犬山市役所 議員 田村 閑美



日本共産党犬山市議団
犬山市議会議員

小川 隆広

Ogawa Takahiro

〒484-0092

愛知県犬山市富岡北洞960-1

携帯 080-3365-1580

メール qvitw37472@yahoo.ne.jp



日本共産党

国宝犬山城



孔昭毅

犬山市議会議員

諏訪 毅

〒484-0041 犬山市長者町2-93-2
TEL/FAX: 0568-68-2780
携帯: 090-3856-2239
takeshi.suwa0226@gmail.com



犬山副支部長

島田あき

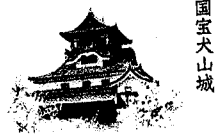
〒484-0061

犬山市大字前原字天道新田81番地93

TEL&FAX: 0568-61-7399

MOBILE: 090-6572-3524

E-mail: okomenoaki@gmail.com



国宝犬山城

犬山市議会議員

鈴木 伸太郎

〒484-0902 犬山市字追分13番地
TEL・FAX: 0568-67-0224
携帯: 070-5038-1749
E-mail: inuyama.suzukishintaro@gmail.com

大縣神社



<http://suzukishintaro.com/>

鈴木伸太郎

検索



市民部
市民課 課長

吉田 高弘

YOSHIDA TAKAHIRO

犬山市役所

〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地



犬山市役所
議会事務局議事課
議会事務局長兼議事課長
新原達也
NIHARA TATSUYA
〒484-8501
愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地
TEL (0568) 44-0387
FAX (0568) 44-0368
URL <https://www.city.inuyama.aichi.jp>
E-mail: 300100@city.inuyama.lg.jp



名古屋市
健康福祉局高齢福祉部
高齢福祉課

主幹 (持続可能な敬老パス制度の構築)

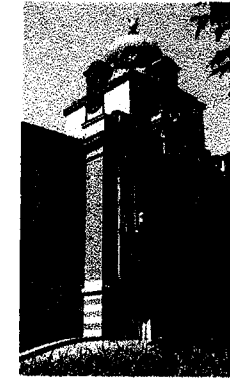
原 優介

〒460-0008

名古屋市中区栄三丁目14-15 スギビル8階

TEL 052-888-8610 FAX 052-888-8613

y.hara.78@city.nagoya.lg.jp



名古屋市
健康福祉局高齢福祉部
高齢福祉課

主査 (持続可能な敬老パス制度の構築)

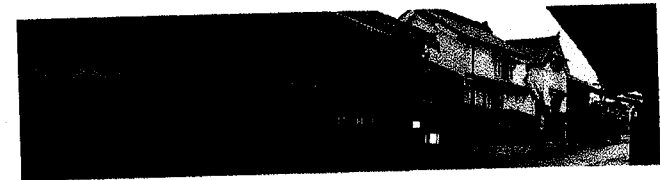
西谷 亮輔

〒460-0008

名古屋市中区栄三丁目14-15 スギビル8階

TEL 052-888-8611 FAX 052-888-8613

r.nishitani.1r@city.nagoya.lg.jp



名古屋市市会事務局総務課
庶務係

主事 宮木 晶隆

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL 052-972-2083 FAX 052-972-4100

a2083@shikai.city.nagoya.lg.jp